

大正末の情勢 ※大正天皇没(1926.12/25)→昭和天皇即位

**国内** 関東大震災→震災恐慌 銀行の手持ち手形が決済不能(貸付金が返ってこない)  
→政府、震災手形割引損失補償令(1923)により「震災手形」と認定して援助  
→不況のため決済進まず ※日本銀行による特別融資も行うが…

**中国** 中国統一への動き ※孫文の提唱 反日運動の高まり  
1924. 対立していた<sup>4</sup>中国共産党と<sup>5</sup>中国国民党が連携…第1次国共合作 (~1927)  
1925. <sup>7</sup>五・三〇事件…上海での反日デモにイギリス警察が発砲 →反帝国主義運動の高まり

若槻憲政会内閣と協調外交

※1925.5 革新倶楽部が分裂→政友会(新総裁 田中義一)が吸収…護憲三派は分解

**9** 加藤高明(II) 1925.8~26.1 **10** 憲政会の単独内閣 首相病死で総辞職

**11** 若槻礼次郎 1926.1~27.4 与党**12** 憲政会

**中国** **13** 北伐 開始(1926.7)…**14** 蒋介石 らの**15** 国民革命軍による対**16** 北方軍閥戦争  
→国民党・共産党の対立 <例>四・一ニクーデター(1927)…クーデター 蒋介石が共産党を弾圧  
☆外相**17** 幣原喜重郎…**18** 協調外交の方針を継続(幣原外交)

中国には経済的進出のみ=内政不干涉 →**19** 軍部・財界・政友会から「軟弱」と批判

**国内** **20** 金融恐慌 (1927)…震災手形の処理をめぐって東京渡辺銀行等の経営悪化が表面化  
蔵相<sup>21</sup> 片岡直温の議会での失言 ↑ | ↓ **22** 取付け騒ぎ →銀行の休業続出  
さらに **23** 台湾銀行 危機 ←…**24** 鈴木商店破産 <例>十五銀行  
内閣、救済のための**25** 特別融資緊急勅令案 →**26** 枢密院が否決 →内閣総辞職  
……幣原外交への不満

## 田中政友会内閣と強硬外交

27 田中義一 1927. 4～29. 7 元陸軍大臣・政友会総裁 与党<sup>28</sup> 立憲政友会

国内

A. 金融恐慌の鎮静 …蔵相<sup>29</sup> 高橋是清

(a) <sup>30</sup> モラトリアム (<sup>31</sup> 支払猶予令) 緊急勅令として

(b) <sup>32</sup> 日本銀行非常貸出…巨額の救済融資 ※半面印刷の紙幣

→ 影響 大銀行への集中…<sup>33</sup> 五大銀行(三井・三菱・住友・安田・第一)

財閥の支配強化…<sup>34</sup> 四大財閥(三井・三菱・住友・安田)

☆政党と結ぶ <例>政友会－三井、憲政会－三菱

+ 浅野、川崎、古河、大倉 で八大財閥

B. 社会運動の弾圧 ←1928. <sup>35</sup> 第1回普通選挙で無産政党から8名当選 <例><sup>36</sup> 山本宣治

<sup>37</sup> 共産黨員の大検挙・弾圧…<sup>38</sup> 三・一五事件(1928)、<sup>39</sup> 四・一六事件(1929)

左派の<sup>40</sup> 労働農民党や日本労働組合評議会を解散(1928)

<sup>41</sup> 治安維持法改正(1928)…最高刑を<sup>42</sup> 死刑に ←緊急勅令 ※反対した山本宣治は

<sup>43</sup> 特別高等警察を全国へ設置

右翼に暗殺される

国外

A. 対欧米：軍縮方針に基本的には同調

<例><sup>44</sup> ジュネーブ軍縮会議(1927)…米大統領クーリッジが提案 補助艦の制限 →不成功

<sup>45</sup> パリ不戦条約(1928)…戦争放棄 日本を含む15カ国が調印 全権は<sup>46</sup> 内田康哉

B. 対中国：<sup>47</sup> 積極外交 (<sup>48</sup> 強硬外交) に転換…外相は田中首相が兼任(<sup>49</sup> 田中外交)

<sup>50</sup> 山東出兵 (1927～28：<sup>51</sup> 第1次～第3次)

目的 北伐阻止…北方軍閥で親日派の<sup>52</sup> 張作霖を保護 在留日本人保護が名目

→国民革命軍と衝突(<sup>53</sup> 済南事件…第2次出兵のさい)→排日運動の激化

<sup>54</sup> 東方会議 (1927)…関係外交官と軍代表を東京に招集 「<sup>55</sup> 対支政策綱領」決定

<sup>56</sup> 満州某重大事件 (<sup>57</sup> 張作霖爆殺事件) (1928)…真相は国民には知らされず

敗走中の張作霖を奉天郊外(列車)で爆殺

→国民軍によるものと発表、満州占領をはかるが失敗(<sup>58</sup> 河本大作ら関東軍の謀略)

→野党<sup>59</sup> 立憲民政党 (憲政会と政友本党が合同)の攻撃、天皇の不信→内閣総辞職

【正誤問題に挑戦】<1999年A本試験より>

(1) 田中義一内閣は、共産主義者対策として、治安維持法を成立させた。

(2) 田中義一内閣は、国際紛争の平和的解決をめざした不戦条約に調印した。